

第6回 これまでの成果と令和5年度に向けた取組について
湖西市職住近接・未来ビジョンアドバイザリーボード

開催実績

	テーマ	講 師	アドバイザリーポイント
第1回 (令和3年10月)	湖西市の現状と課題について	影山市長	
第2回 (令和3年12月)	少子化対策、女性活躍推進 等について	岩間委員	女性活躍
第3回 (令和4年3月)	職住近接について	菊地委員	地方財政
第4回 (令和4年7月)	モノづくりの現状とモノづくりの未来	袴田委員	地域産業
第5回 (令和4年11月)	「魅力」どう知るどう伝える	野村委員	広報・シティプロモーション
第6回 (令和5年1月)	これまでの成果と令和5年度に向けた取組について	影山市長	アドバイザリーボードの成果として 湖西市職住近接の未来ビジョンをまとめる

1

委員からの提言への対応

第1回：湖西市の現状と課題について

委員	提言内容	施策対応	番号
井上委員	〇どこに住もうかと考えたときに、こういう 魅力があるから湖西市に住もうと言ってもらえるだけのものを作る		
菊地委員	〇資金循環の改善は必要だが、市の長所が失われないよう中長期で目的を達成することが大事		
岩間委員	〇湖西市に住んでそこで働いて就職して結婚をして、そこで幸せない人生が送れるんだというような、シミュレーションみたいなものを若い世代に伝える取り組みや工夫ができると良い。	湖西で暮らそう (湖西市勢要覧P11)	1
野村委員	〇湖西市に住んだ場合のモデル プランのようなものを示して、市の良さに気付けるような工夫があると良い。	湖西で暮らそう (湖西市勢要覧P3)	2
大倉委員	〇定住促進として誰をターゲットにしているのかわかりにくい。	湖西市移住・定住プロモーション戦略 ターゲット設定	3
海野委員	〇浜松市の新都田などになぜ人が住みたいのか、他の成功例を冷静に分析をしてみると良いのでは。	湖西市移住・定住プロモーション戦略/従業員アンケート実施(R5.2月)	3
土居委員	〇行動様式を分析し湖西に通いながらも、なぜ、市外に住んでいるのかを分析するとターゲットに絞ったアプローチをする。	湖西市移住・定住プロモーション戦略	3
袴田委員	〇市内に大手企業が多いので、新卒が取れなくて人材不足。外国人を採用して共存しながらやっていかないとけない。		

2

委員からの提言への対応

第2回：女性活躍、ダイバーシティ

委員	提言内容	施策対応	番号
岩間委員	○ダイバーシティはすぐにできるような取り組みではなく中長期的に取り組むもの。社会のあり方や価値感が変わっていく中で本当に取り残されないために継続すべき	ダイバーシティ(R4)マネジメントセミナー	4
野村委員	○就職して正社員で入られた女性になるべく辞めないような支援を続けてほしい。女性活躍するためには女性が頑張るんじゃなくて、周りが頑張ること。	女性の再就職支援事業(R4)	5
井上委員	○市内企業労働者の男女比率が県内で最も悪い(女性が少ない)。これをどうやって解消するかを考えてほしい。		
大倉委員	○身近なロールモデルを取り上げて情報発信することで、自身のアンコンシャスバイアスに気がついて変革に繋がる。	湖西市人事方針	6
菊地委員	○少子化、未婚化、女性問題や労働問題は、持続可能な社会とか多様性の観点からも価値観や産業構造を変える方向に向かってやり続けていくことが必要。		
袴田委員	○中小企業は国のDX化に伴って非常に大きな波が来ているが、企業任せにしてもやれないところも出てくる。そういう意見も商工会や市などいろんなところが吸い上げながら、共に乗り越えられるようにしていくというのがこれからのあり方。	モノづくり産業ネットワークの構築	7

3

委員からの提言への対応

第3回：令和4年度予算(案)、職住近接

委員	提言内容	施策対応	番号
菊地委員	○湖西市のアイデンティティをいかにしてこれから深掘りしていくかということをぜひ更に進めてほしい。		8
井上委員	○市に愛着を感じられる仕掛けがあると良い。湖西市の日という感じで製造業の工場を見に行くなどプログラムを考える	「こさいの日」特別授業	9
岩間委員	○市内企業の従業員に、湖西市への愛着や繋がりを問うアンケートを行い、市の取り組みに反映する仕組みがあると良い。	湖西市移住・定住プロモーション戦略	3
海野委員	○畜産臭気など、移住意欲を阻害してる要因を一つ一つ除いていくというのも大事。	畜産臭気対策(養豚業との共生)	10
大倉委員	○子育ての課題は夫婦の課題であり、子育て支援策のその先として、夫婦を含めた家族の舵取りに繋がる施策が必要。	子育てにやさしいまちづくりの推進	11
土居委員	○製造業では、元請けより製造過程からでるCO2排出削減の要請があり中小企業にも排出量を抑制できるよう支援が必要。	カーボンニュートラル(脱炭素)の推進	12
野村委員	○浜松や豊橋と同じような見た目の顔の街になって欲しくない。	湖の見えるマルシェ(KOSAICHI)	13
袴田委員	○令和4年度予算で、ゼロカーボンなど中小企業がどうやって次の新しいものに進んでいくのが課題で、そこも市に参加して欲しい。	カーボンニュートラル(脱炭素)の推進	12

4

第4回：モノづくりの現状とモノづくりの未来

委員	提言内容	施策対応	番号
土居委員	○例えばシャープの亀山モデルのように湖西のバッテリーパークで作った製品に企業さん協力のもとで、湖西モデルと名付けて世界に販売することで、湖西市をPRできる仕掛けができるといいのではないかな。	KOSAI Battery Park ～新たな工業用地の確保～	14
岩間委員	○事業承継する人は、なかなか、人に相談できないことが多くある。経営者同士のネットワークというのはすごい大事である。	モノづくり産業ネットワークの構築	7
井上委員	○中小企業の方々の経営者育成プログラムとかを湖西市と連携できないかと考えている。若い経営者の育成などに取り組むことで横の連携が構築され経営の学び、IT化ということを学びながら、事業発展をするためのいろいろな分析方法を学んでもらう。このような機会を設けて貢献したいという思いがある。	モノづくり産業ネットワークの構築	7
野村委員	○モノづくりが元気でない、金融機関も困るし、市も困るので、みんなが元気であれば皆にメリットがある。補助金申請など、伴走する方の役割を金融機関、商工会や市役所が担いながら進むコラボレーションが必要だと思う。	モノづくり産業ネットワークの構築	7
大倉委員	○モノづくりの現場で産前産後ケアなどの支援制度を湖西市ができればと思う。	子育てにやさしいまちづくりの推進	11

5

第5回：「魅力」どう知るどう伝える

委員	提言内容	施策対応	番号
袴田委員	○湖西は企業同士で情報交換する。こういうところは湖西市の地域柄が出ていると思う。	モノづくり産業ネットワークの構築	7
大倉委員	○市の公式LINEについては便利だと感じている。登録しておけば、一人一人に子育て向け・事業者向けなど情報が届く。	湖西市公式LINEリニューアル(R3)	15
菊地委員	○地域の様々な主体を行政がよく把握し、情報を理解したうえで、それを積極的に発信し主体同士を連携するコーディネート機能が重要になる。		
土居委員	○魅力を伝えるうえでSNSの活用は重要。湖西市はあらゆるSNSを活用しているが、多少一方通行感がある。SNSは双方向のやり取りをすることで関わりが深まる性質がある。	SNS情報発信	16
岩間委員	○マスコミの力はプレゼンス向上に繋げてくれる力があり、全国ニュースになれば、地域をもっとよくしよ、素晴らしいことをどんどんPRしていこうというモチベーションがあがる好循環になる。	SNS情報発信	16
井上委員	○住んでいる方だけではなく、外部から人を呼び込もうとすると他と違う魅力をかなり差別化しないとイケないと思われないのではないかな。	湖西市移住・定住プロモーション戦略	3

6

湖西で暮らそう ～湖西市勢要覧～

1日のタイムスケジュール

市内在住と市外在住を比較してみました！

市内在住	市外在住
起床・朝食	起床・朝食・送迎準備
通勤・送迎	通勤・送迎
仕事	仕事
通勤・帰宅	通勤・帰宅
家事・夕食等	家事・夕食等
入浴・寝具の手入れ等	入浴・寝具の手入れ等
就寝	就寝

通勤時間が片道1時間の場合と15分の場合では、往復で一日に90分もの時間の差が生まれ、月に換算すると30時間もの差になります。そうして生まれる「ゆとり」の時間を、趣味の時間や家族との時間に変えることにより、充実した生活を送ることが出来ます。

あなたと住みたい。こさい。

湖西で叶える、職住近接の暮らし

職住近接とは、通勤に15分以内で済むような環境のことです。その結果として生まれる通勤ストレスの軽減や、通勤時間の短縮により、ゆとりあるライフスタイルが実現します。

休日の過ごし方

市内には、公園やスポーツ施設、図書館など、さまざまな施設があります。また、市内には、自然豊かな風景や、美しい湖の景色を楽しむことができます。

市内には、公園やスポーツ施設、図書館など、さまざまな施設があります。また、市内には、自然豊かな風景や、美しい湖の景色を楽しむことができます。

湖西で暮らそう ～湖西市勢要覧～

マイホーム取得を支援！

最大100万円の奨励金制度

新築住宅だけでなく、分譲マンションや中古住宅も対象の奨励金であなたの暮らしをサポートします。

一緒に暮らすならKOSAI

職住近接によるゆとりあるライフスタイルの提案

通勤時間を短縮し、生活の質を向上させるための提案です。

子育てにやさしい！

子育て支援金制度

子育てにかかる費用を支援するための制度です。

家族を応援！

子育て支援金制度

子育てにかかる費用を支援するための制度です。

暮らそう。こさいで。

仕事に、住まいに、子育てに。こさいで暮らすというコト、たくさんついでにできます。

こさいに住む人に、ホッペを聞いちゃいました。

令和3年度 湖西市市勢要覧調査
（令和3年9月～湖西市）より
※有効回答数713（15歳～20歳未満：30歳代：30～40歳代：145
40～50歳代：141・50歳代：132・70歳代：127・無回答：4

Q 湖西市にずっと住んでいたいと思う？

年代別にあると、20代よりも30代の方が「住み続けたい」と思う割合が多くなっています。

Q 湖西市は住みやすいまちだと思う？

「大変住みやすい」といふ人は「どちらかといえば住みやすい」と思う割合の合計は全体の70.9%。

Q 湖西市が住みやすいと思う理由は？

自然環境に恵まれている 56.0%
住みながら子育てができる 42.0%
自然が豊かな 22.1%
買い物や外食が便利 21.1%
交通の便が良い 13.0%

湖西市移住・定住プロモーション戦略

湖西市移住・定住プロモーション戦略

湖西市移住・定住プロモーションWG

令和4年9月改定

移住・定住プロモーション戦略について

策定の目的

市の重要課題である移住・定住促進を図るため、エビデンスに基づき、対象を明確にした効果的なプロモーション活動を実施することを目的とする。

戦略の実行と見直し

令和4～6年度の3カ年の戦略として策定し、他部署とも連携しながら計画を実行する。1年ごとに効果測定を行い、戦略を見直ししながら、翌年度以降3カ年の計画を立てる。

移住・定住プロモーションWGについて

構成

秘書広報課 広報担当および企画政策課 定住促進担当によって構成する。

位置づけ

職住近接推進会議ワーキンググループの一つと位置づけ、庁内での情報共有や働きかけを行う。

ミッション

あらゆる「こさい」の魅力をつくり、伝えることで、こさいへの移住意欲を高め、住んでもらう。こさいへの愛着を高め、住み続けてもらう。

ビジョン

こさいの暮らしに関するニーズを把握し、**エビデンス**に基づいた施策・情報発信を行うことで、**施策と暮らし**を結びつける庁内組織であること。

湖西市の現状分析

(一部抜粋)

強み

- ▶製造業の企業が多く就業機会が多い。+浜名湖西岸で新たな雇用も創出
- ▶市外から働きに来る従業員には企業を通して情報を届けやすい
- ▶農水畜産物が豊富で、身近に手に入る
- ▶市街地と自然の距離が近く景観やアクティビティが豊富

弱み

- ▶進学先や就労の業種が限定的で、進学・就職を機に若者が流出
- ▶ショッピングモールや娯楽施設が少ない
- ▶市の規模が大きい近隣市に比べてメディア露出が少ない
- ▶県境でメディアが分かれるため西隣に情報が届きにくい

これらの現状分析を踏まえ、5つの戦略課題を立てた。

9

ダイバーシティ ～ マネジメントセミナー ～

湖西市 湖西市ダイバーシティ・マネジメント推進事業

参加無料!
来場・オンライン
参加可

ダイバーシティ・マネジメントセミナー

多様な人材の採用と活躍できる職場づくり

近年よく耳にする「ダイバーシティ」とは何?ダイバーシティが当たり前の時代がすぐそこまで来ている。このセミナーでは、経営層と現場層向けに2回に分けて開催します。ダイバーシティの理解から、導入までを支援するプログラムです。

第1回 経営者・人事労務担当者向け

ダイバーシティ・マネジメントの理解と実践
～身近な事例から小さな一歩を学ぶ～

講師 株式会社西休 3日 代表取締役 永井 宏明氏
・(株)ショクザイ・KITAGAWA(株)
・沢根スプリング(株)

日時 2022年 8月24日 13時30分～16時00分
●申込締切日/8月22日(月)

会場 湖西地域職業訓練センター
(静岡県湖西市吉原2-1-15) 定員 20名

第2回 企業のリーダー・メンバー層向け

多様な人材が活躍できるチームマネジメント
～専門家が現場に知ってもらいたいこと～

講師 石井 一郎氏(湖西市産業振興課) 他
・杉山 知子氏(キャリアンサール) 他
・高橋 宏祐氏(NPO法人メンタルヘルスマネジメント)

日時 2022年 9月16日 13時30分～16時15分
●申込締切日/9月14日(水)

会場 湖西地域職業訓練センター
(静岡県湖西市吉原2-1-15) 定員 20名

●申込方法 / ホームページまたは裏面の申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

お問合せ先
【主催】湖西市 産業振興課 モノづくり推進室
【受託運営事務局】株式会社東海道シグマ
Eメール kosa_diversity@tokaido-sigma.jp TEL 0120-034-036 FAX 054-252-3001

湖西市 湖西市ダイバーシティ・マネジメント推進事業
(令和4年度)

湖市内企業の働き方改革を応援

多様な働き方を実現する無料アドバイザー派遣

2社限定
多様な人材が活躍できる職場づくりを、ダイバーシティ・マネジメントの推進を目的に、専門的なアドバイザーとして無料派遣し、具体的なアドバイスやコンサルティング支援を行います。

申込締切 11/18
お申し込みは11月18日まで
※お申し込みは、お申し込み用紙に記入の上、お申し込みください。

アドバイザー派遣の流れ

1. 1次面接 企業説明 2. 2次面接 企業説明 3. 3次面接 企業説明 4. 4次面接 企業説明 5. 5次面接 企業説明

メリット

企業は派遣したアドバイザーが、企業に所属するスタッフとして活躍し、企業に貢献します。
派遣したアドバイザーは、企業に所属するスタッフとして活躍し、企業に貢献します。
派遣したアドバイザーは、企業に所属するスタッフとして活躍し、企業に貢献します。

支援プログラム

1. 働き方改革の推進 2. アンジェンシ・バイパスへの活用 3. ワーク・ライフ・バランス 4. 多様な働き方を実現 5. 多様な人材の活用 6. 多様な人材の活用 7. 多様な人材の活用 8. 多様な人材の活用

申込方法・ホームページまたは裏面の申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

お問合せ先
【主催】湖西市 産業振興課 モノづくり推進室
【受託運営事務局】株式会社東海道シグマ TEL 0120-034-036 FAX 054-252-3001

10

なりたい私を叶えよう!

参加対象 湖西市内の女性
もしくは近隣市在住女性

雇用保険受給対象講座

「きらっとウーマンプロジェクト」
令和4年度
湖西市女性の再就職支援事業

今すぐ働きたい! いくつか働くための準備をしたい!

そんな女性の就職をトータル支援します。(セミナー) (イベント) (キャリア相談) 等
支援はいろいろ。自分の就職の悩みや、希望に合わせていいとこ取りしよう。
まずは参加をすることから始めてみませんか?

参加無料 オンライン開催 一部会場参加 託児サービスあり

就職お役立ちセミナー

企業と出会えるお仕事ガイダンス

キャリアコンサルタントとの個別面談

女性のための起業セミナー

予約・お問合せはコチラ!

各イベント当日の2日前までにお申込み下さい。
お電話は、最速でください。

まずは、お問い合わせください。お気軽にご連絡ください。

きらっとウーマンプロジェクト
0120-034-036

全てのコンテンツ参加無料! 就職をトータルサポート! 予約制

タイプに合わせた充実のセミナー & イベント内容

第1回 9月11日 10:00-12:00
Points of You® ワークショップ
～あなたの生き甲斐を見つける時間～
働く気持ちがあるけど、一歩が踏み出せない方へオススメ!
近年、海外では日本の「生きがい (Ikigai)」という言葉を、人々に広
げようとしています。カードを使って楽しくワークをしながら、自分のIkigai
は何かを見つけてみましょうか?

第2回 9月22日 10:00-12:00
「ワーク・スタイル」の基礎
労働市場の急激な変化を捉え、ワーク・スタイルの基礎を学びます。
労働市場の急激な変化を捉え、ワーク・スタイルの基礎を学びます。

第3回 10月6日 10:00-12:00
女性が働きやすい職場
自分らしく働く職場を見つけよう!
女性と男性の働き方について、企業に求めることを学びます。

第4回 10月20日 10:00-12:00
どうやって就職したの?
就職した女性をお招きして、働く意味と職場についてリアルな話を
聞いてみましょう! 参加費は無料です。

第5回 11月10日 10:00-12:00
選ばれる応募書類の作り方
/ 好印象を与える面接
企業との面接を成功させる「応募書類」(履歴書、エントリーシート)を
面接官の目線から見て学びます。

第6回 12月8日 10:00-12:00
不安を解消! 働く私を「見える化」しよう!
「前だけ仕事」で仕事も生活もスッキリ
自分も人材の目線で「仕事」の時間と生活の時間、両方の生活シ
ステムを学ぶことで、心身の両方をスッキリさせよう。

第7回 10月4日 10:00-12:00
お金のこと、家計のこと、老後のこと。
お金に困ることを中心に、ご自身のライフプランを考えてみま
せん。そのための基礎知識と、具体的なアドバイスをお伝え
します。お金の専門家と一緒に考えてみましょう!

第8回 10月19日 10:00-12:00
わたしが働きやすくなるための
コミュニケーション術
コミュニケーションスキルを学ぶことで、いざ就職をする際に
円滑な就職活動がスタートできるようになります!

キャリアコンサルタントとの個別面談

女性のための起業セミナー

11月24日 10:00-12:00
企業と出会うお仕事ガイダンス
女性を積極的に採用する企業と出会う!
企業と出会う、どんな企業があるのか、どんな仕事があるのか、どんな働き方があるのか、どんな生活があるのか、どんな未来があるのか、などについて学びます。

10/11/12/13
10/11/12/13
10/11/12/13
10/11/12/13

【申込先】株式会社東海シグマ 教育事業部
0120-034-036 | www.hisaku.co.jp

6 市の人財育成の取組(持続可能な組織づくり)

人事基本方針における5つの柱

①キャリア形成の促進(専門職人材の育成)

○職員が**キャリア形成意識**を持って、自らの**能力開発**に取り組み、**組織がその意欲・能力を人事異動や研修により支援**していくことで、中長期的に専門職人材を育成する。

【取組内容】・自己申告書によるキャリア志向の把握、面談の実施

②女性職員の活躍の推進

○女性職員が**仕事と家庭との両立**を図りながら**キャリアアップ**していけるよう、**女性職員の業務上の課題解決やキャリア形成を支援**する他、**育児休業からの円滑な復帰をサポート**する。

【取組内容】・メンター制度の実施 ・育児休業者の職場復帰への支援

③デジタル人材の育成と活用

○デジタル社会に合わせた公共サービスの提供や行政運営などの**DXを推進**するため、全職員のボトムアップに加えて、**デジタル化推進の中心となるリーダー(デジタル専門人材)の育成**を行い、**積極的に活用**する。

【取組内容】・デジタル専門職人材研修の実施

④OJT(職場研修)の推進

○管理監督職員がOJTの担い手として「**人を育てる意識**」を持ち、各職場が「**人を育てる場**」となるように、OJT研修等を通じて、各職場においてOJTが適切かつ着実に**行われるよう推進**する。

【取組内容】・人材育成の適正評価 ・チームビルディングの強化

⑤外部人材の登用

○国、県、他市町等の**行政機関や民間との人事交流**を行う他、**民間経験者や専門職人材を積極的に採用**する。

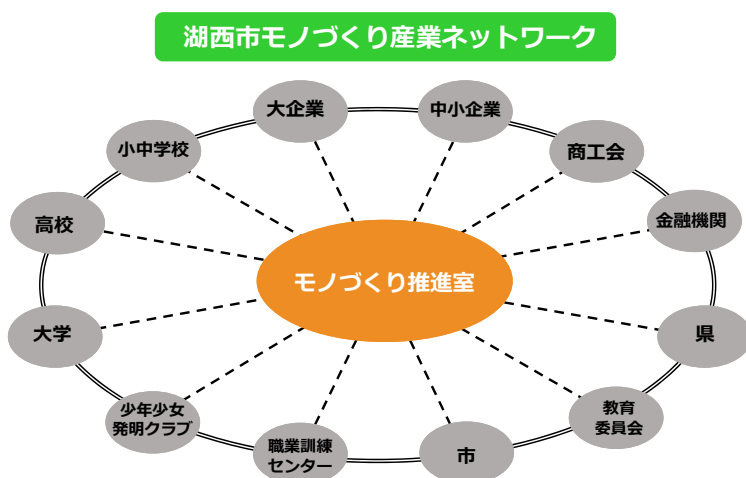
市が求める人材

○周囲から、**一緒に頑張りたい**と思ってもらえるような人材 = 周りの職員に**好影響**を与えて、**頼られ・信頼される**人材
⇒「自分以外のために頑張る」、「常に学ぼう、成長しようと努力し続ける」、こうしたことが当たり前にできる人材

7 モノづくり人材の育成と産業ネットワークの構築

R 2 年10月から、地元企業の見学や出前授業の調整を行う**コーディネーター**を配置

モノづくり人材の育成や**中小企業の支援**を一体的に進める**ネットワーク**を構築



○モノづくり産業の**持続的発展**のため、**未来を担うモノづくり人材を育成**
○モノづくり企業の**課題解決**に向けた取組を**一体的に支援、交流・連携の促進**

1 3

8 持続可能なまちづくりの実現に向けて

①人づくり（人財育成）の大切さ

- 人口減少と少子高齢化により、どの業界でも人材確保に苦労している。
- 全国的に工業高校が減少。現場では、このままではモノづくり人材がいなくなってしまうという危機感が強い。
- 待っていても人は来ない。育てなければ人材は確保できない。



◎モノづくり人材の育成

⇒・まずは、小・中学校の児童・生徒にモノづくりに興味を持ってもらうことからスタート

②行政だけでは地域課題は解決できない

- DXやカーボンニュートラルへの対応など、行政や一企業のみでは解決が困難な課題がある。
- 市民や企業のアイデアや技術等を活かすことで、地域課題の解決や市民サービスの向上につながる。
- 行政が把握していない現場の課題は様々あり、それを速やかに把握して支援につなげる仕組みづくりが必要。



◎モノづくり産業ネットワークの構築（プラットフォームづくり）

⇒・モノづくりに関係する企業・団体・行政等が連携して、モノづくり産業を体系的に支援する体制づくり

1 4

「こさいの日」 ～トヨタ自動車による特別授業～

宣言後最初の5月31日（こさいの日）を記念して、将来を担う市内の中学生へ夢を持つことの大切さを伝え、湖西市はものづくりが盛んであり、企業が社会に対する幅広い取り組みをしていることを知っていただく機会とするため、トヨタ自動車株式会社様と市内企業の皆様のご協力のもと特別授業を実施。



東 本部長による講演



モノづくり体験ブース



モビリティ見学ブース



アスリート交流ブース

10 畜産臭気対策（養豚業との共生）



湖西市は県内トップの養豚の産地

- 豚の飼育頭数は**県内第1位**（年間約2万頭）
- 銘柄豚の「**湖西ポーク**」は、脂肪のしまりが良く、肉のぎめは細かく舌ざわりが良いのが特徴



一方で…

「畜産臭が気になる」との多くの声

- 生活の中で**悪臭**を感じる人の割合：**70.7%**
- 住みにくい理由の**第5位**が「**悪臭が気になる**」
⇒・窓が開けられない、洗濯物が干せないなどの苦情
・悪臭が、湖西市への移住をためらう理由になっている

畜産臭気対策

<継続事業>

- 市民臭気モニター
- 静岡県との連携強化 ⇒ 畜舎密閉化、消臭液（デオマジック等）
脱臭フィルター、脱臭シートの設置促進助成金等

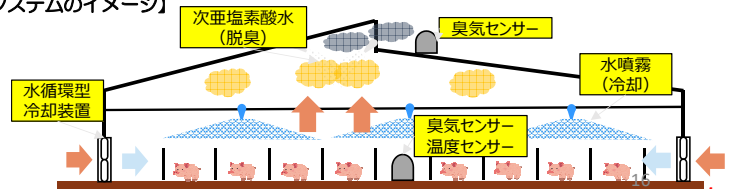
<令和3年度～>

- 庁内関係課で構成する「**臭気対策プロジェクトチーム**」を発足
- 市内全ての養豚場で、**臭気と作業の関係性を調査**
- 県中小家畜研究センター**と連携し、**次亜塩素酸を活用した脱臭装置**を市内の養豚場で**実証実験**を開始

<民間2社と連携協定を締結（R4.11.24）>

- ◆**キャノンマーケティングジャパン**（脱臭装置を開発）
- ◆**浜名湖電装**（自動センサー等の製造業で培った技術を活用）
⇒ 臭気・温度センサーにより、自動で**次亜塩素酸（脱臭）**と**水噴霧（冷却）**を行い、**効果的・実用性を向上させた脱臭システム**を構築

【脱臭システムのイメージ】



子育てにやさしいまちづくりの推進



妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援により、子どもを安心して生み、子育てできる環境づくりを推進

① ワンストップ相談窓口機能の充実 (育ちの応援ステーション)

○令和4年4月から子ども家庭課内に「子ども家庭総合支援拠点」としての機能を持たせ、同課が「育ちの応援ステーション」として、子どもの育ちに関する様々な相談に対応する「ワンストップ相談窓口」の役割を担う

ワンストップ
相談窓口

育ちの応援ステーション
(子ども家庭課)

子ども家庭総合支援拠点

子育て世代包括
支援センター

要保護児童対策
地域協議会

② マタニティタクシーの導入

○妊娠期から出産までの間、健診や分娩のため医療機関への移動にタクシーを利用した場合、利用料の一部を助成



③ 子育て関連情報のプッシュ型配信



○LINEを活用して、妊娠期から子育て期に関する情報をプッシュ型で必要なタイミングで提供

主な機能

- 健診や各種教室の日程を、事前に知らせてくれる
- 子育てイベントや子育て施設の情報を随時配信 など



④ 保育料の引き下げ

○保育料を引き下げるとともに、18歳以下の児童が複数いる場合は、さらに減免(第2子：半額、第3子以降：無償)

※これにより、保育料は近隣市に比べて低くなります

⑤ 放課後児童クラブの増設

○放課後児童クラブの待機児童を解消するため、順次放課後児童クラブを増設

【令和5年4月】岡崎小学校区 増設

【令和6年度】新居小学校区 増設予定



17

12 カーボンニュートラル(脱炭素)の推進



現状と課題

日本

- 令和2年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言
- 2035年までに乗用車新車販売で電動車100%を実現
- ⇒ EVの場合、部品数がガソリン車の3万点から2万点に減少

世界

- 世界各国においてハイブリッド車を含むガソリン車の新車販売が今後禁止される(EUは2035年に事実上禁止)
- EUは、資源の採掘から生産、走行、廃棄に至るまでの全体でCO₂排出量を評価する規制LCAの導入を検討
- ⇒ 脱炭素に対応できないとサプライチェーンから除外される恐れ

- 自動車産業を中心にモノづくり産業を柱としている湖西市にとって、カーボンニュートラルへの対応は喫緊の課題
- ⇒ 脱炭素は地域が企業に選ばれるための大きな要素

湖西市版ゼロカーボンシティの構築

- 環境と産業の持続可能な未来を実現するため、令和3年7月にゼロカーボンシティを宣言

<取組の4本の柱>

- ①省エネルギーの推進と再生可能エネルギー等の普及
- ②「モノづくり産業」の持続可能な発展に向けた産業支援
- ③オール湖西による脱炭素型社会の形成に向けた、地球温暖化に対する意識啓発
- ④行政におけるゼロカーボン化の推進

<令和4年度～>

- 再エネ導入等の目標設定を盛り込んだ地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定
- 中小企業等が省エネルギーの診断・分析に要した費用を助成
- ⇒ ムダの見える化、専門家からの改善提案

18



目標 遠くからでも足を延ばして行きたいと思ってもらえる
名物マルシェに育てる

マルシェの目的

- 人と人、人と地域とのつながりを創出する場づくり
- 浜松市と豊橋市にはない湖西市の魅力の発信
- 定期的な開催による地域の憩いの場づくりと観光スポット化



「職住近接」の推進



マルシェの方向性

観光スポット化

- 人と人との交流を促進させ、観光スポットの1つにするためマルシェを定期的に開催する。

湖西ならではの魅力づくり

- 大型ショッピングセンターにはない、湖西ならではの魅力（名物マルシェ）を市民で育てる。

市民に愛される憩いの場

- 市民に愛される憩いの場として、10年後、50年後も持続可能なマルシェにする。

子育て世代が楽しめる場

- 子育て世代の家族が、子どもと一緒に一日過ごせる場にする。（体験型イベントの開催、遊具を併設等）

商業者のネットワークの場

- 商業者同士のネットワークづくりや、様々なお店と市民が交流できる場とする。

産業振興につながる場

- 起業を考えている人のトライアルの場、地元農産品や特産品をPRできる場とする。

19

市内企業からのニーズに応えるとともに市外からの企業誘致を促進するため、工業用地の整備を推進

バッテリーパークとバッテリーロードの整備

- 浜名湖西岸地区に約50haの工業用地を整備（バッテリーパーク）
- トヨタ自動車が生産工場を建設し、令和6年春にプライムアースEVエナジーの新工場が操業予定

バッテリーパーク

バッテリーロード

浜名バイパスと接続



【バッテリーパーク】



新たな工業用地の整備計画

- ①バッテリーロード沿い
 - ・R4から内山地区を詳細調査
- ②バッテリーパークの北側
 - ・バッテリーロードの整備と併せて一体的に面整備
- ③浜松湖西豊橋道路 | C予定地周辺
 - ・R4に開発可能性調査を実施



【バッテリーパーク北側】

現道



新幹線の上を跨ぐ

バッテリーロード

20

湖西市公式LINEが リニューアルします！

2月1日※



「公式LINE」が今冬(4年)1月1日にリニューアル。
機能強化している。近未来イベントや有線電話などの建設の魅力を発信に加え、広報誌で
おなじみになっている市役所情報、親子力情報、送迎・防災情報などを取り取ら
るようになります。

【いつでも・誰でも・どこからでも、知りたことがすぐ分かる】
さらに便利になったLINEをぜひご活用ください!

リニューアルして便利になる**3つのポイント**

ポイント

- ① 受け取りたい情報を選択できる!**
 - 「関係範囲」から、欲しい情報を、お子さん
の誕生日なども登録する。選択した情報
が届きます!
 - 「お知らせメニュー」の内容もLINE上で選
び配れるようになります。

親子で楽しく見る
② イベントの情報が
ほしいな方





発信側で「親子向け情報」を
選択して送信

●受信を選択できる情報

ジャンル	配信例	配信頻度
子育て向け	子どもコナツクインちゃん、健康の季節講座、車 の乗り入れ、新制度、入籍後の生活など	月1回程度
親子向け	親子イベント、子育て支援講座、入籍後の生 活など	週1回程度
地域交流	家族交流セミナー、地区交流イベント、結婚喜 慶など	月2回程度
防災メッセージ	防災はとてメールの配信内容（災害時の避難先 内）や山津波および火災に関する注意	通常
事業告知	市内事業向けの催し物・セミナーなど	月2回程度
がにくの日	やさいの日・お米の日の告知などを知覚	月1回程度
地元民の縁談など	1歳6ヶ月祝賀、3歳祝賀、結婚・出産祝いのお便り	対象月齢の発表時に限局

現在行っている週末イベントやがにくの日などの近況の盛り上がりや伝言板などプレゼント投稿は、引き続き、引き続き、引き続き、引き続きに開催されます。

ポイント

② タブでメニュー切り替えが簡単にできる！

トップ画面の下に「暮らし」「魅力」「コロナ・防災」の3つのメニュー画面を設置。

欲しい情報を見つけやすくなります！

活用例

休日の急な
体調不良。
当番医は？

暮らしメニューの
「当番医」を選択

休日当番医のページ
へ簡単アクセス！

ポイント

③ スポーツ施設の予約や
行政手続きの申請ができる！

スポーツ施設の利用予約や行政手続きの申請がオンラインでできるようにになります。

今後「道路の買付箇所」などの報告受付をはじめ、行政手続きの種類や数を段階拡大していく予定です。

友だち登録はこちらから

リンク「友だち追加」から検索

or

@kosaicity

★友だち限定のプレゼントも

市の魅力を味わい、体験してもらうため、浜名湖うなぎや豚肉製品などの特産品や、鰻子釣り、引越小屋体験などの湖西ならではの体験が不定期でプレゼントしています！

2 1



友だちになると
こさい
湖西はもっと楽しい!

一句な情報とプレゼント抽選をお届けー

湖西市公式
LINE

こちら
から
登録





KOSAI

**HAMA
NAKO**

TOYO
HASHI

HAMA
MATSU

まえむき

撮影地：前向花畑（湖西市）

kosaicity_pr

+ ≡









ゆったり # おいしい # こさいの暮らし

こさい

Instagram で湖西の魅力を発信中!



Follow me!





湖西市公式コミュニケーションキャラクター

うなぽん

22

2023年

鬼

新春所感

なかでも市制50周年を機に誕生した新キャラクターは、「うなぼん」と名付けられ、子どもたちや大人からも「かわいい!」との評判をいただいたほか、うなぼん公式Twitterのフォロワーも順調に伸びるなど、今後の本市

あげましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

令和4年は、湖西市にとって市制50周年という大きな節目を迎え、高校生の皆さんと行った「こさいの日」宣言、熱い想いの、いくつもの提案をいただいたご当地グルメプロジェクト、多くの中学生の皆さんに参加いただいたトヨタ自動車の豊田章男社長による特別授業など、市民や企業の皆様とともにさまざまな記念事業に取り組んだ1年となりました。

働いて暮らすまちへ「職住近接」

湖西市長 影山剛士氏



の魅力発信や、知名度アップへの活躍に期待しているところで、また、市制50周年を機にスタートした事業が、次世

代を担う子どもたちの未来に繋がるよう、本年も、左記の4つの柱、

①「安心安全・医療福祉」

湖西病院と浜松医療センターの連携協定による、医師の確保や看護師の育成、高度急性期医療と回復期リハビリなど、役割分担による質の高い医療、助産師派遣による産前産後検診の充実といった、医療体制の強化

②「子育て・教育の充実」

「育ちの応援ステーション」の拡充による、産前産後ケア・相談事業の充実や、発達に課題がある児童とその家族に対する相談支援機能を付加した、新たな施設の設置

③「産業振興」

次世代の車載用電池の一大生産拠点となる「湖西バッテリーパーク」の整備と、そこへ接続する「バッテリーロード」の整備・開通や、地元の

浜名湖電装はじめ、モノづくり企業と連携した脱臭装置・自動噴霧センサーの活用による、臭気低減と畜産業の振興の両立

④「観光・シテイプロモーション」

新居弁天地域の再整備により、年間を通じて更なる賑わいを生み出し、舟運や地元特産品マルシェなど、地域一体となった観光誘客に加え、中・長期的な観点からの、

●市内企業や学校、関係機関と連携した「モノづくり産業ネットワーク」による人材育成、企業への体系的な支援

●新たな工業用地の開発可能性調査や、宅地開発を促進するための奨励金制度の継続による、土地利活用の推進

●オール湖西での省エネルギー推進や再生可能エネルギーの普及によるカーボンニュートラル（脱炭素）社会の実現

●水道スマートメーターを活用した「時間帯別（オフピーク）料金」導入に向けた実証実験や、遠隔通話システムによるスマート窓口などDXを推進し、「行かない・書かない市役所」による市民サービス向上・業務の効率化

といった施策を進め、官民共創などによる地域課題の解決を図りつつ、『働くまちから働いて暮らすまちへ「職住近接」』による持続可能なまちづくりを目指していきます。

結びに、本年が皆様にとって輝かしい一年となります事を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

湖西市における令和5年度の重点施策

★…目玉事業

【総合計画：戦略①】安全・安心、医療、福祉 （公共交通、防災、交通安全・防犯、消防・救急、地域医療、健康、福祉、廃棄物・上下水道、道路）
★①医療連携体制の強化 ★②湖西市沿岸域津波防災対策 ③高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組
【総合計画：戦略②】結婚、出産、子育て、教育 （結婚・出産・子育て、学校教育、生涯学習・スポーツ振興、共生社会）
★①育ちの応援ステーションの拡充 ★②スポーツによる地域活性化 ③子ども達の教育環境の最適化の推進 ④放課後児童クラブ施設の整備
【総合計画：戦略③】産業 （モノづくり産業の活性、工業・商業、就業支援、農業・漁業）
★①モノづくり人材育成と産業ネットワークの構築 ★②ウィズコロナに対応した経済支援（商業振興） ★③土地利活用の一體的推進 ④K O S A I B a t t e r y P a r k 及び（仮称）バッテリーロード（大倉戸茶屋松線）の着実な整備の推進 ⑤「佐吉の郷」スタートアップ支援事業の推進
【総合計画：戦略④】交流 （住環境、移住定住促進、自然環境、観光振興）
★①新居弁天公園の再整備（賑わいの創出） ★②畜産臭気対策の推進 ③移住・定住プロモーション戦略の推進
総合計画：横断的施策
★①カーボンニュートラルの推進 ★②DXの推進 ★③公共施設の再編

【総合計画：戦略①】安全・安心、医療、福祉

(公共交通、防災、交通安全・防犯、消防・救急、地域医療、健康、福祉、
廃棄物・上下水道、道路)

★①医療連携体制の強化

<事業>

- 浜松市（浜松医療センター）との医療連携の強化を図る。（病病連携の推進、看護師の確保、助産師外来の設置 等）
- 市内の医療連携体制を強化する。（救急体制、かかりつけ医療 等）

★②湖西市沿岸域津波防災対策

<事業>

- 防潮堤等の整備方針を決定するため、地域住民との意見交換を行い、合意形成を丁寧に図った中で、「湖西市津波防災地域づくり推進計画」を令和5年度末までに策定する。
- 今切口周辺の既存堤防の嵩上げ（レベル1 津波対応）箇所に対し、防潮堤の準備工事を行う。

③高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組

<事業>

- 専門職（保健師1人）を配置する。
- 医療機関等との調整や、市民啓発及び健診等を実施する。
- 国民健康保険のデータベースシステム等を活用し、「健診」「医療費」「介護」の各種データを分析する。
- 分析したデータ資料を基に、通いの場等への積極的な関与や個別訪問等を実施する。

【総合計画：戦略②】結婚、出産、子育て、教育

（結婚・出産・子育て、学校教育、生涯学習・スポーツ振興、共生社会）

★①育ちの応援ステーションの拡充

＜事業＞

- 地域子育て支援拠点施設である既存の子育て支援センター（のびりん）に加え、発達に課題がある児童とその家族に対する支援機能を付加した新たな施設の設置に向け、閉園となる新所幼稚園の施設を活用するための所要の施設改修（R 5～R 6）を行う。
- 出産後のお母さんと赤ちゃんが共に健やかであるために、身体的・精神的に安定した育児につながる支援（産後ケア事業）の充実を図る。

★②スポーツによる地域活性化

＜事業＞

- ジュニアスポーツクラブへの参加を促進する。（運動部活動の地域移行を踏まえた取組）
- プロスポーツ団体との更なる連携を強化する。
- 包括連携協定、パートナーシップ協定、市内施設における指定管理者等との共同事業を実施する。（合宿の誘致 等）

③子ども達の教育環境の最適化の推進

＜事業＞

- 望ましい子ども達の教育環境の整備を推進する。
- 児童生徒が安全、安心して快適な教育環境で学習できるよう、施設整備を進める。

④放課後児童クラブ施設の整備

＜事業＞

- 放課後児童クラブの充実のため、単位数の増設に取り組む。
- 【新居小学校：2単位】放課後児童クラブ施設建設（工事）**

【総合計画：戦略③】産業

（モノづくり産業の活性、工業・商業、就業支援、農業・漁業）

★①モノづくり人材育成と産業ネットワークの構築

<事業>

- モノづくり産業ネットワークの取組を拡大する。（商工会と連携し、市内の高校と企業を結びつけるためのイベントの実施）
- 職業訓練センターの更なる活用に向けて、施設改修のための調査を実施する。
- 豊橋技術科学大学との連携を推進する。

★②ウィズコロナに対応した経済支援（商業振興・賑わいの創出）

<事業>

- 市内経済の着実な回復に向けた経済対策や地域の活性化につながる事業を実施する。（新居弁天公園再整備と連携したイベント等の実施）
- 花博20周年記念でガーデンパーク、フラワーパーク等と連携したイベントを開催する。

★③土地利活用の一体的推進

<事業>

- 新たな工場用地の確保に向けた開発可能性調査の継続と事業実施に向けた推進。
- 住宅用地の確保。

④KOSAI Battery Park及び（仮称）バッテリーロード（大倉戸茶屋松線）の着実な整備の推進

<事業>

- 令和5年度7月までに鉄工団地より南側まで大倉戸茶屋松線供用開始に向けた工事を実施する。

⑤「佐吉の郷」スタートアップ支援事業の推進

<事業>

- 空き店舗等を利活用し、新規出店を行う法人や個人に対して、改修費用等の一部を補助する。
- クラウドファンディングを活用して創業や新製品の開発に取り組む中小事業者の資金調達にかかる手数料の一部を補助する。
- みらいのこさい提案制度（企業版）を活用して、民間企業等と行政が連携して、地域課題の解決に向けた取組を推進する。

【総合計画：戦略④】交流

(住環境、移住定住促進、自然環境、観光振興)

★①新居弁天公園の再整備

＜事業＞

- 新居弁天公園の再整備について、開発事業者と連携し、地域一体となった観光客誘致やPRと周辺整備を実施する。

★②畜産臭気対策の推進

＜事業＞

- 年間を通じて、全職員と市民による臭気モニターを実施する。
- 各養豚場で臭気を抑制する改善策の実施とその検証のための臭気測定を実施する。
- 次亜塩素酸を活用した臭気対策。
- 県との生産性向上と臭気対策共に効果がある設備の圃場実証を実施する。
- 圃場実証を踏まえた、導入促進のため、新規補助制度を創設する。

③移住・定住プロモーション戦略の推進

＜事業＞

- 市外に住む湖西市出身等の若い世代に対して、SNSや新キャラクターなどを活用してご当地グルメなど市の魅力を積極的にメディアプロモーションする。

横断的施策

(デジタル・スマートシティの実現、行政経営など)

★①カーボンニュートラルの推進

<事業>

- 令和４年度に引き続き地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）を策定する。
- 行政におけるゼロカーボン化を推進する。（公共施設の調査、分析）
- 市内中小企業等の省エネ設備導入を支援する。

★②ＤＸの推進

<事業>

- 水道スマートメーターの推進。
- スマート農業の推進。
- ＩＣＴを活用した市民の利便性向上。
- ＩＣＴを活用した内部事務改善（ＢＰＲ） 等。

★③公共施設の再編

<事業>

- 新消防防災センターの建設。
- 給食センター整備。
- 市役所新庁舎の建替構想。
- 市立湖西病院建替の検討
- 子育て支援センター（のびりん）と老人福祉センターの複合化の検討。
- 環境センター再稼働。
- 新居地域センター改修
- 鷺津中学校中校舎長寿命化事業 等。

広域連携



① B a a S（豊橋市）

○企業シャトルBaaS実証実験

- ・市内企業が運行するシャトルバスに地域住民が乗車できるサービス
- ・令和4年度から豊橋市と連携し、県境を越えて豊橋市民も利用可能

＜デンソー線を豊橋市まで延伸＞

デンソー湖西製作所 ⇨ デンソー豊橋東製作所

【利用者の様子】



※「BaaS」とは、「企業シャトルバス（Bus）」と「MaaS（Mobility as a Service）」を掛け合わせた造語

②シェアードサービス（豊橋市）

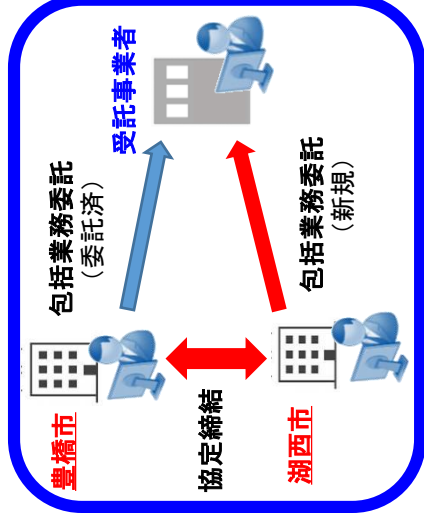
○水道料金収納業務等の共同化

- ・豊橋市と水道料金収納業務等の共同化を図ることで、経費削減及び業務効率化を実現

＜料金収納業務（例）＞

- ・受付、収納業務 ・債権管理業務
- ・メーター管理業務 ・検針業務

- ・お客さま料金センターとの遠隔通話によるスマート窓口を市役所水道課に設置



③医療連携（浜松市）

○市外医療機関との連携強化

- ・市立湖西病院と浜松医療センターは、持続可能な地域医療提供体制を確保するため連携協定を締結

＜連携事項＞

- ①病院間の機能分化
 - ・高度急性期医療患者と回復期・リハビリ患者の相互受け入れ
- ②医療従事者の派遣等
 - ・外来診療医や研修医の派遣
 - ・助産師派遣による妊産婦健診機能の充実

③看護師の確保・育成

- ・浜松市立看護専門学校との連携

市立湖西病院



浜松医療センター

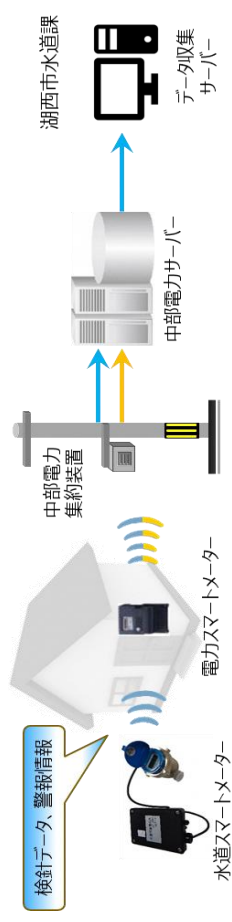


DXの推進 ～スマートメーターの導入・検針データ等の利活用～

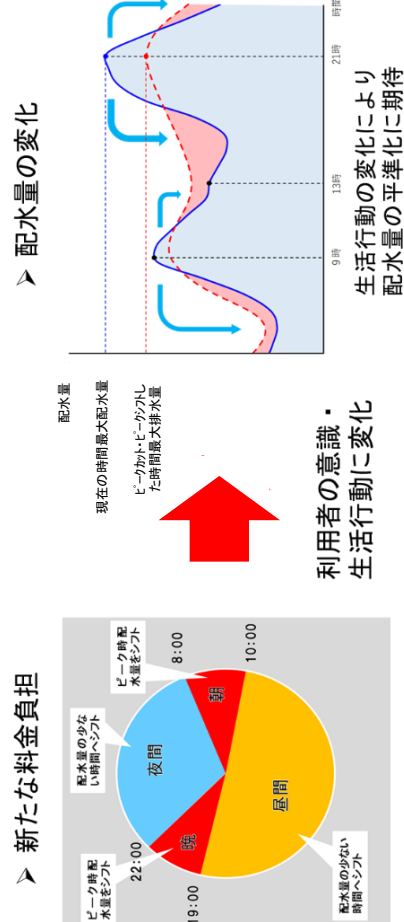
湖西市では、令和3年度から電力会社の通信プラットフォームを活用した自動検針システム（水道スマートメーター）を採用し、検針業務のデジタル化や検針データ利活用として、水道管内の水の流れの可視化（管網解析）や水質の管理（残留塩素濃度の把握）に関する産学官の共同研究、また、新たに、時間帯別水道料金プランの検討（オフピーク料金制）などを進めております。

今後、水道分野だけでなく、電気・ガス・水道の検針データを中心に、様々なデータ・事業者と連携し、地域・市民生活の課題や解決に向けたサービス・イノベーションの創設に取り組んでいく。

自動検針 通信ネットワーク概要図



新たに時間帯別の水道料金プラン（オフピーク料金制）を検討



産学官連携による「電気・ガス・水道の検針データ等の利活用」に向けた包括連携

湖西市、国立大学法人豊橋技術科学大学、中部電力(株)、サエナジー(株)、(株)東京設計事務所、第一環境(株)の6者で、電気・ガス・水道の検針値等のデータの利活用の検討に取り組み、いくこととする、「包括連携に関する協定書」を締結

